

経済産業省

20170623製局第6号

平成29年6月26日

一般社団法人日本ジュエリー協会 会長 殿

経済産業省製造産業局長



タリバーン関係者等と関連すると疑われる取引の届出等について

上記の件について、警察庁刑事局組織犯罪対策部長から平成29年6月23日付け警察庁丙組組企発第175号、警察庁警備局長から平成29年6月23日付け警察庁丙備企発第176号をもって別添のとおり要請がありましたのでお知らせします。

警察庁によると、当該要請の趣旨は、外務大臣が平成29年6月23日付け外務省告示第222号により、国家公安委員会委員長が平成29年6月23日付け国家公安委員会告示第32号によりタリバーン関係者等のリストの改正（別表）を行ったところ、犯罪による収益の移転防止に関する法律（平成19年法律第22号。以下、犯罪収益移転防止法）第8条に基づく疑わしい取引の届出義務を徹底されたいというものです。

ISIL及びその関係者が本件タリバーン関係者等に含まれていることにも留意し、引き続きタリバーン関係者等と関連すると疑われる取引について、犯罪収益移転防止法に基づく各種義務の履行の徹底を求めるものです。

なお、最近の厳しい国際テロ情勢に鑑み、タリバーン関係者等との一定の取引について、国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する国際テロリストの財産の凍結等に関する特別措置法（平成26年法律第124号）等の規定が遵守されるよう、貴会会員に対し一層の周知徹底をお願いいたします。

対象となるタリバン関係者等を指定する件の一部を改正する件

○ 外務省告示第二百二十二号
平成十三年外務省告示第百七十二号を、含む関連の告示第百三十三号及び第百三十九号並びに第百三十三号に基き設立された各理事会委員が平成十九年六月七日に行つた決定に基き、第千九百八十八号（b）、第千三百九十八号（c）、第千三百九十九号（a）、第千三百九十九号（a）、第千九百八十八号（a）、第千二百五十三号（a）及び第千二百五十五号（a）に定められた措置の対象となる個人及び団体の一部を改正する。

平成二十九年六月二十三日
外務大臣 岸田 文雄

線を付した規程は、改正前欄及び改正後欄に掲げるその標記部分により、改正する。

改正後	改正前
<p>(別表)</p> <p>1. ～643. [略]</p> <p>644. レバントの人々のためのアル・ヌスラ戦線 (別称: (a) ザ・ビクトリー戦線 (b) ジャブハット・アル・ヌスラ (c) ジャブハット・アル・ヌスラ (d) アル・ヌスラ戦線 (e) アル・ヌスラ戦線 (f) ジャブハット・ファタフ・アル・シャム (g) ジャブハット・ファタフ・アル・シャム (h) ジャブハット・ファタハ・アル・シャム (i) ジャブハット・ファテフ・アル・シャム (j) ファタハ・アル・シャム戦線 (k) ファテフ・アル・シャム戦線 (l) レバント征服戦線 (m) アル・シャム解放戦線 (n) シリア/レバント征服戦線 (o) レバント解放戦線 (p) シリア征服戦線 (q) アンサル・アル・ムジャヒディン・ネットワーク-下部部隊英語名 (r) ジハーダの戦場におけるレバントのムジャヒディン-下部部隊英語名)</p> <p>AL-NUSRAH FRONT FOR THE PEOPLE OF THE LEVANT (a. k. a. : (a) the Victory Front (b) Jabhat al-Nusra (c) Jabhat al-Nusra (d) Al-Nusra Front (e) Al-Nusra Front (f) Jabhat Fath al Sham (g) Jabhat Fath al-Sham (h) Jabhat Fatah al-Sham (i) Jabhat Fateh Al-Sham (j) Fatah al-Sham Front (k) Fateh al-Sham Front (l) Conquest of the Levant Front (m) The Front for the Liberation of al Sham (n) Front for the Conquest of Syria/the Levant (o) Front for the</p>	<p>(別表)</p> <p>1. ～643. [同左]</p> <p>644. レバントの人々のためのアル・ヌスラ戦線 (別称: (a) ザ・ビクトリー戦線 (b) ジャブハット・アル・ヌスラ (c) ジャブハット・アル・ヌスラ (d) アル・ヌスラ戦線 (e) アル・ヌスラ戦線 (f) 下部部隊英語名: アンサル・アル・ムジャヒディン・ネットワーク (g) 下部部隊英語名: ジハーダの戦場におけるレバントのムジャヒディン)</p> <p>AL-NUSRAH FRONT FOR THE PEOPLE OF THE LEVANT (a. k. a. : (a) the Victory Front (b) Jabhat al-Nusra (c) Jabhat al-Nusra (d) Al-Nusra Front (e) Al-Nusra Front (f) sub-unit name: Ansar al-Mujahideen Network (g) sub-unit name: Levantine Mujahideen on the Battlefields of Jihad)</p> <p>旧称: 不明</p> <p>所在地: (a) シリアにて活動中 (b) イラクに支援ネットワークあり</p> <p>国連制裁委員会による指定日: 2014年5月14日</p> <p>その他の情報: 少なくとも2012年1月からアル・カーイダ (166. に指定した団体) とイラクのアル・カーイダ (453. に指定した団体) の指導者である、イブラヒーム・アッワード・イブラヒーム・アリー・アル・バドリー・アル・</p>

<p>Liberation of the Levant (p)Front for the Conquest of Syria (q) Ansar al-Mujahideen Network - sub-unit name (r) Levantine Mujahideen on the Battlefields of Jihad - sub-unit name)</p> <p>旧称：不明</p> <p>所在地：(a) シリア・アラブ共和国 (活動地) (b) イラク (支援ネットワークあり)</p> <p>国連制裁委員会による指定日：2014年5月14日(2017年6月7日に改訂)</p> <p>その他の情報：アル・カーイダ(166. に指定した団体)と連携している。アル・カーイダの外国人工作員と共に、シリア・アラブ共和国の地元の分隊に加わり、テロ活動やゲリラ活動を行うために、シリア人や外国のイラクのアル・カーイダ(453. に指定した団体)及びアスバト・アルアンサル(172. に指定した団体)の戦闘員を引き寄せた。イラクのアル・カーイダ(453. に指定した団体)として掲載のイラク・レバントのイスラム国、及びその指導者である、イブラヒーム・アワード・イブラヒーム・アリー・アル・バドリー・アル・サマッライ(600. に指定した個人)と連携していたが、2013年に連携を解消した。2016年7月には、レバントの人々のためのアル・ヌスラ戦線(644. に指定した団体)の指導者である、アブ・モハンメド・アル・ジャウラニ(637. に指定した</p>	<p>サマッライ(600. に指定した個人)と連携している。アル・カーイダの外国人工作員と共に、シリアの地元の分隊に加わり、テロ活動やゲリラ活動を行うために、シリア人や外国のイラクのアル・カーイダ(453. に指定した団体)及びアスバト・アルアンサル(172. に指定した団体)の戦闘員を引き寄せている。2013年5月30日から2014年5月13日までは、イラクのアル・カーイダ(453. に指定した団体)の別名として掲載されていた。</p>
--	---

<p>個人)は、同団体がその名称をジャブハット・ファタフ・アル・シヤムに変更し、もはやいかなる外部団体とも関係していないと表明した。当該表明及び同団体が自らをレバントの人々のためのアル・ヌスラ戦線から区別しようと試みているにもかかわらず、依然としてアル・カーイダと連携しており、この新たな団体名のもとでテロ活動の実行を継続している。2013年5月30日から2014年5月13日までは、イラクのアル・カーイダ(453. に指定した団体)の別名として掲載されていた。</p> <p>645. ～746. [略]</p>	<p>645. ～746. [同左]</p>
---	------------------------

○ 国家公安委員会告示第三十二号

次の公告国際テロリストについて、公告された事項に変更があったので、国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する国際テロリストの財産の凍結等に関する特別措置法（平成二十六年法律第百二十四号）第三条第二項の規定に基づき、次のとおり告示する。

平成二十九年六月二十二日

国家公安委員会委員長 松本 純

名簿記載者公告番号QE-61（レバントの人々のためのアル・ヌスラ戦線（AL-NUSRAH FRONT FOR THE PEOPLE OF THE LEVANT））

1 変更前

別名 (a) ザ・ビクトリー戦線 (the Victory Front) (b) ジャブハット・アル・ヌスラ (Jabhat al-Nusra) (c) ジャブヘット・アル・ヌスラ (Jabhet al-Nusra) (d) アル・ヌスラ戦線 (Al-Nusra Front) (e) アル・ヌスラ戦線 (Al-Nusra Front) (f) 下部部隊英語名：アンサル・アル・ムジャヒディン・ネットワーク (sub-unit name: Ansar al-Mujahideen Network) (g) 下部部隊英語名：ジハードの戦場におけるレバントのムジャヒディン (sub-unit name: Levantine Mujahideen on the Battlefields of Jihad)

所在地 (a) シリアにて活動中 (b) イラクに支援ネットワークあり

名簿に記載された年月日 2014年5月14日

その他参考となるべき事項 少なくとも2012年1月からアル・カーイダ（QE-1）とイラクのアル・カーイダ（QE-48）の指導者である、イブラヒーム・アッワード・イブラヒーム・アリー・アル・バドリー・アル・サマッライ（QI-173）と連携している。アル・カーイダの外国人工作員と共に、シリアの地元の分隊に加わり、テロ活動やゲリラ活動を行うために、シリア人や外国のイラクのアル・カーイダ及びアスバト・アルアンサル（QE-7）の戦闘員を引き寄せている。2013年5月30日から2014年5月13日までは、イラクのアル・カーイダの別名として掲載されていた。

2 変更後

別名 (a) ザ・ビクトリー戦線 (the Victory Front) (b) ジャブハット・アル・ヌスラ (Jabhat al-Nusra) (c) ジャブヘット・アル・ヌスラ (Jabhet al-Nusra) (d) アル・ヌスラ戦線 (Al-Nusra Front) (e) アル・ヌスラ戦線 (Al-Nusra Front) (f) ジャブハット・ファタフ・アル・シャム (Jabhat Fath al Sham) (g) ジャブハット・ファタフ・アル・シャム (Jabhat Fath al-Sham) (h) ジャブハット・ファタハ・アル・シャム (Jabhat Fatah al-Sham) (i) ジャブハット・ファテフ・アル・シャム (Jabhat Fateh Al-Sham) (j) ファタハ・アル・シャム戦線 (Fatah al-Sham Front) (k) ファテフ・アル・シャム戦線 (Fateh al-Sham Front) (l) レバント征服戦線 (Conquest of the Levant Front) (m) アル・シャム解放戦線 (The Front for the Liberation of al Sham) (n) シリア/レバント征服戦線 (Front for the Conquest of Syria/the Levant)

(o)レバント解放戦線 (Front for the Liberation of the Levant) (p)シリア征服戦線 (Front for the Conquest of Syria) (q)アンサル・アル・ムジャヒディン・ネットワーク-下部部隊英語名 (Ansar al-Mujahideen Network - sub-unit name) (r)ジハードの戦場におけるレバントのムジャヒディン-下部部隊英語名 (Levantine Mujahideen on the Battlefields of Jihad - sub-unit name)

所在地 (a)シリア・アラブ共和国 (活動地) (b)イラク (支援ネットワークあり)

名簿に記載された年月日 2014年5月14日 (2017年6月7日に改訂)

その他参考となるべき事項 アル・カーイダ (QE-1) と連携している。アル・カーイダの外国人人工員と共に、シリア・アラブ共和国の地元の分隊に加わり、テロ活動やゲリラ活動を行うために、シリア人や外国のイラクのアル・カーイダ (QE-48) 及びアスバト・アルアンサル (QE-7) の戦闘員を引き寄せた。イラクのアル・カーイダ (QE-48) として掲載のイラク・レバントのイスラム国、及びその指導者である、イブラヒーム・アッワード・イブラヒーム・アリー・アル・バドリー・アル・サマッライ (QI-173) と連携していたが、2013年に連携を解消した。2016年7月には、レバントの人々のためのアル・ヌスラ戦線 (QE-61) の指導者である、アブ・モハンメド・アル・ジャウラニ (QI-190) は、同団体がその名称をジャブハット・ファタフ・アル・シャムに変更し、もはやいかなる外部団体とも関係していないと表明した。当該表明及び同団体が自らをレバン

トの人々のためのアル・ヌスラ戦線から区別しようと試みているにもかかわらず、依然としてアル・カーイダと連携しており、この新たな団体名のもとでテロ活動の実行を継続している。2013年5月30日から2014年5月13日までは、イラクのアル・カーイダ (QE-48) の別名として掲載されていた。